

2015 年度第 6 回分類委員会記録

日時：2015 年 9 月 17 日（木）15:00～18:40

出席：中井、大曲、黒田、小林、坂本、高橋、田村、藤倉（記録） 事務局：稲場

資料：

- ・分類委員会 2015 年度後半の予定について（検討資料）（中井委員長）
- ・NDC10 版課題管理表 2015（中井委員長）
- ・10 版改訂箇所一覧<凡例>，<サンプル>（大曲委員）
- ・10版第2刷正誤表（案）ver.1.7（大曲委員）
- ・「手引き」NDC マニュアル 9 月委員会検討用資料（小林委員）
- ・NDL から分類委員会への質問（高橋委員）
- ・「NDC のつかい方」「NDC 入門」と分類基準対照表（高橋委員）

報告：

1. 事務局より

事務局（稲場）より、2 刷の在庫状況および 3 刷増刷の計画について報告があった。また、中井委員長より 2 刷への正誤表・修正事項の公開時期についても検討の打診があった。

2. 各種原稿・講演等について

- ・『大学図書館問題研究会誌』40 号が刊行された（藤倉委員）。
- ・TP&D フォーラム 2015 が 8 月 29 日～30 日に開催された（高橋委員）。発表した高橋委員と司会を担当した藤倉委員より概況が報告された。
- ・東京都高等学校図書館研究会から研修講師の依頼があった。相談の結果、大曲委員が担当することとなった。10 月開催で、日程は大曲委員と主催者で調整する。
- ・『薬学図書館』から執筆依頼があった。高橋委員が担当する。来春刊行予定。

3. NDC-LD について

- ・Code4lib JAPAN カンファレンス 2015 が 9 月 5 日～6 日に開催された。藤倉委員は 5 日に出席し、NDC-LD の発表を聴講した。当日の参加者の雰囲気や SNS 上での盛り上がり、また 6 日にはさっそく試行版を実装した発表もあったと報告された。Linked Data のオープン化についても自然発生的に要望が出ているようである。
- ・Code4lib カンファレンスにあわせ、9 月 5 日（土）～13 日（日）、試験公開（一部分）を実施した。また、分類委員会ホームページだけでなく JLA メールマガジンでも広報された。問い合わせ窓口は NDL としたが、いくつかアクションが寄せられているとのこと。
- ・24 日（木）に作業部会として有識者意見聴取を予定している。有識者意見聴取は 10 月

にも予定している。

協議：

1. 全国図書館大会について

藤倉委員より、16分科会の役割分担について打診があった。司会進行（大曲委員）、受付（坂本委員）、記録（田村委員）、マイク（黒田委員）が担当する。

当日は8時30分にならないと入室できないため、必ずそれまでに部屋の前に集合する。

17分科会の役割分担は、共催の分類研究分科会の方で分担する。ただし、パネルディスカッションの司会進行については、小林委員が担当する。

2. 今後の事業計画について

中井委員長より、今年度事業計画の進捗状況について確認があった。出版物、維持管理、広報、NDC-LD共同研究それぞれの進捗が報告・確認された。

MRDFについて、まずは元データの整理を実施する（担当：本表・藤倉、索引・中井）。

大曲委員より、「10版改訂箇所一覧<凡例>、<サンプル>」について報告があった。

3. 課題確認について

中井委員長より、MLで提起・意見交換された個々の案件のリストが提示された。記録を兼ねることもできるから、このように蓄積していきたい。

また、10版に対して寄せられた質問や委員から提起された問題について、正誤表で扱うことができないような問題を「補遺」とするか「次版の扱い」とするかは慎重な検討を要する。

4. 「手引き」について

小林委員より提示された案のうち、0類をめぐる問題は前回意見交換を行ったが、TRCやNDLからの質問への対応も含めて再検討が必要である。007について詳細は次回検討予定。

また、1類について意見交換を行った。

次回：

10月22日（木）